



ともそだち通信 No.30 だるまにっこり1月号 平成24年度

発行：日立市教育委員会生涯学習課 家庭教育サポーター
問い合わせ先：家庭教育サポーター専用電話 0294-23-9157

ともそだち・・・

親と子が共に育ちましょう
親と親も共に育ちましょう
サポーターも共に歩みます

お餅を食べましたか？

お雑煮のお餅は、四角や丸、あんこ入りの地方もあるそうです。

しょうゆ味にみそ味、おだしは何で取りますか？



日立市には全国各地から人が集まっています。

我が家で当たり前のお雑煮が、驚かれることもありそうです。

どんなお正月を過ごしたか、サポーターにも聞かせてください。

日常生活のなかで「ことば」を育むヒント

ママのためのリフレッシュ講座での、講演の一部をご紹介します。

します。講師は、言語聴覚士の山田亜紀子先生でした。

子どものことばは、毎日の生活が土台となって発達してゆきます。

規則正しい生活に、たくさんの遊びや運動、やりとり、着替えなどの
身の処置、このような当たり前のことが実はとても大切です。



毎日の生活の中で、ことばを育てるヒントはおおまかに言うと2つあります。

一つは、「お子さんの興味に添う」。今何をみているのかな？何をしたいの

かな？と考えてから、声かけをしてみましょう。たとえば、お子さんが飛行機を見上げていたら「飛行機だね、空を飛んでるね」と。逆に、大人から「飛行機だよ！みてみて！こないだ絵本でみたよね、ね、ね！」と一方的に言うのはどうでしょう？たぶん、あまり聞いてもらえないかもしれませんね。小さなお子さんが、相手の興味に合わせるのは難しいものです。大人が子どもの興味に寄り添って関わった方が、きっとよりよいコミュニケーションになるでしょう。

もう一つは、「短く、わかりやすい表現で」。お子さんが話しているのと同じくらいの文の長さで話しかけたり、擬態語・擬音語を使ってみるとよいですね。

お子さんとのコミュニケーション、ぜひ楽しんでくださいね！

講座のご案内

－ 申込は 0294-23-9157 へ －

2/7
しめきり

「初めてママのベビータイム&親子あそび」

とき ① 2月22日(金) 10:00~11:30
② 2月27日(水) 10:00~11:30

ところ ① 久慈川日立南交流センター 和室
② 油縄子交流センター 和室

対象 0歳の赤ちゃん(第1子)とママ

定員 各日12名(抽選)

2/19
しめきり

「おしゃべりティータイム&かんたん工作」

とき ① 3月7日(木) 10:00~11:30
② 3月13日(水) 10:00~11:30

ところ ①② 教育プラザ

対象 未就園児(1歳以上)とママ

定員 各日15名(抽選)

おしゃべりテレフォンにお電話ください

子育てについて、ちょっと聞いてみたいことはありませんか？
家庭教育サポーターが答えたり、一緒に考えたりします。

おしゃべりテレフォン
0294 23-9157
毎週水曜日 9:00~17:00

